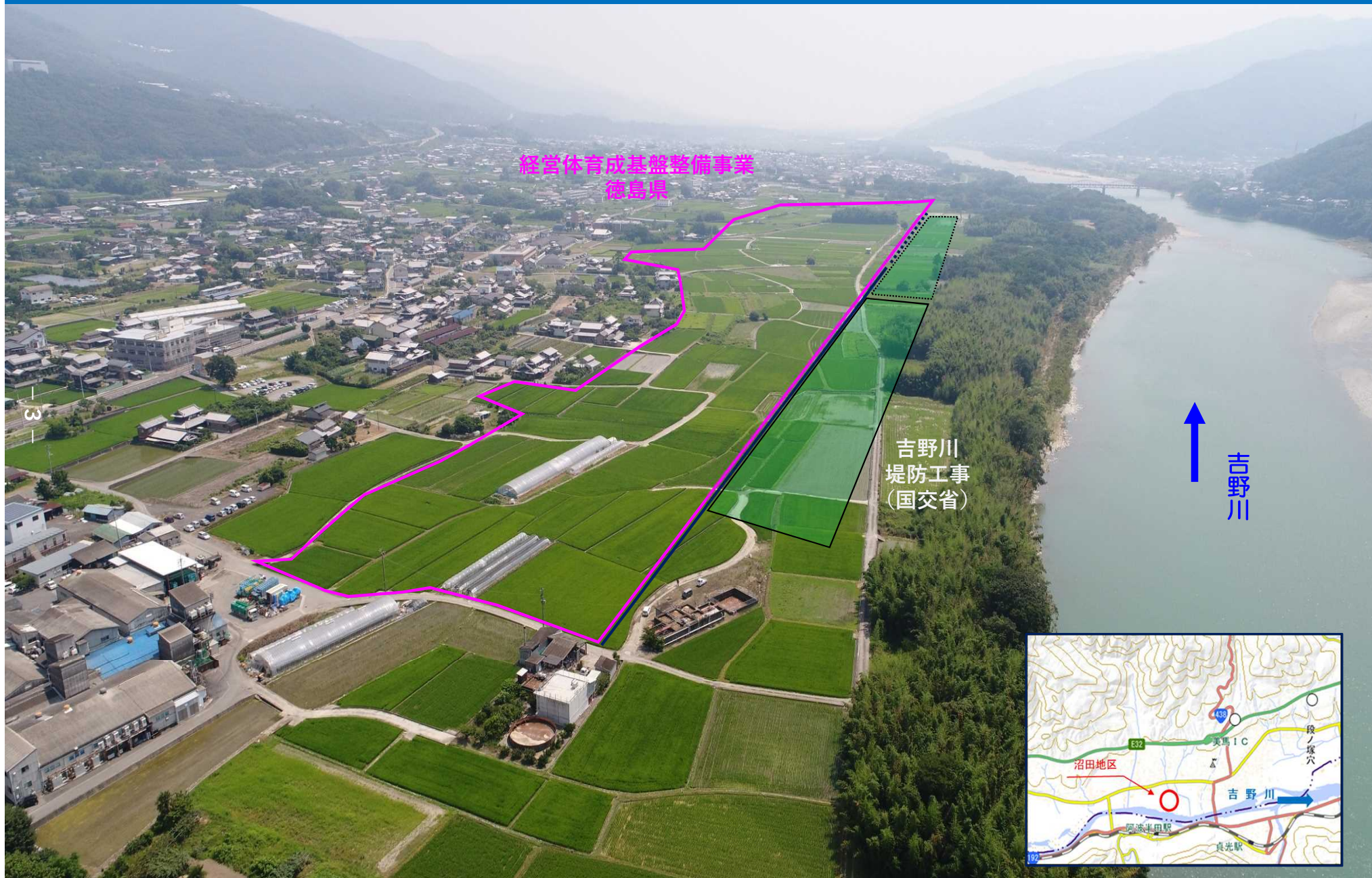


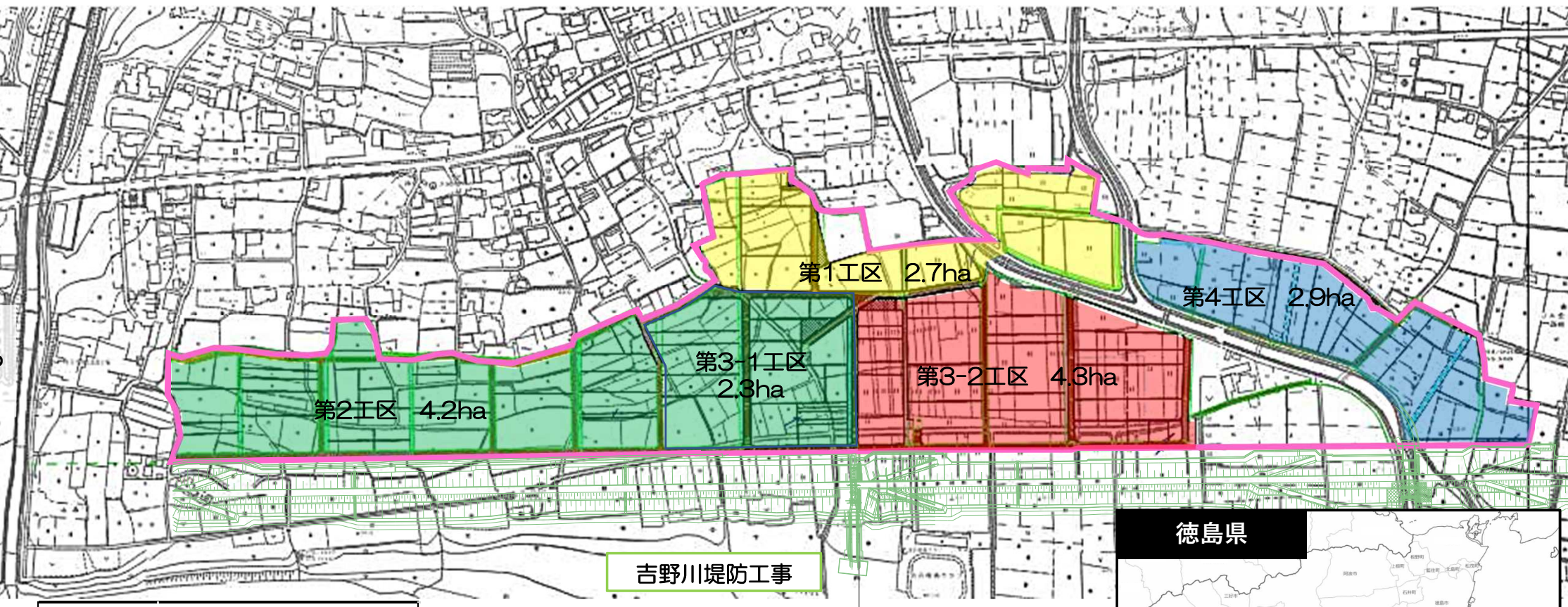
再評価【番号4】

経営体育成基盤整備事業  
沼田地区

## 2. 事業概要(1)



## 2. 事業概要(2)



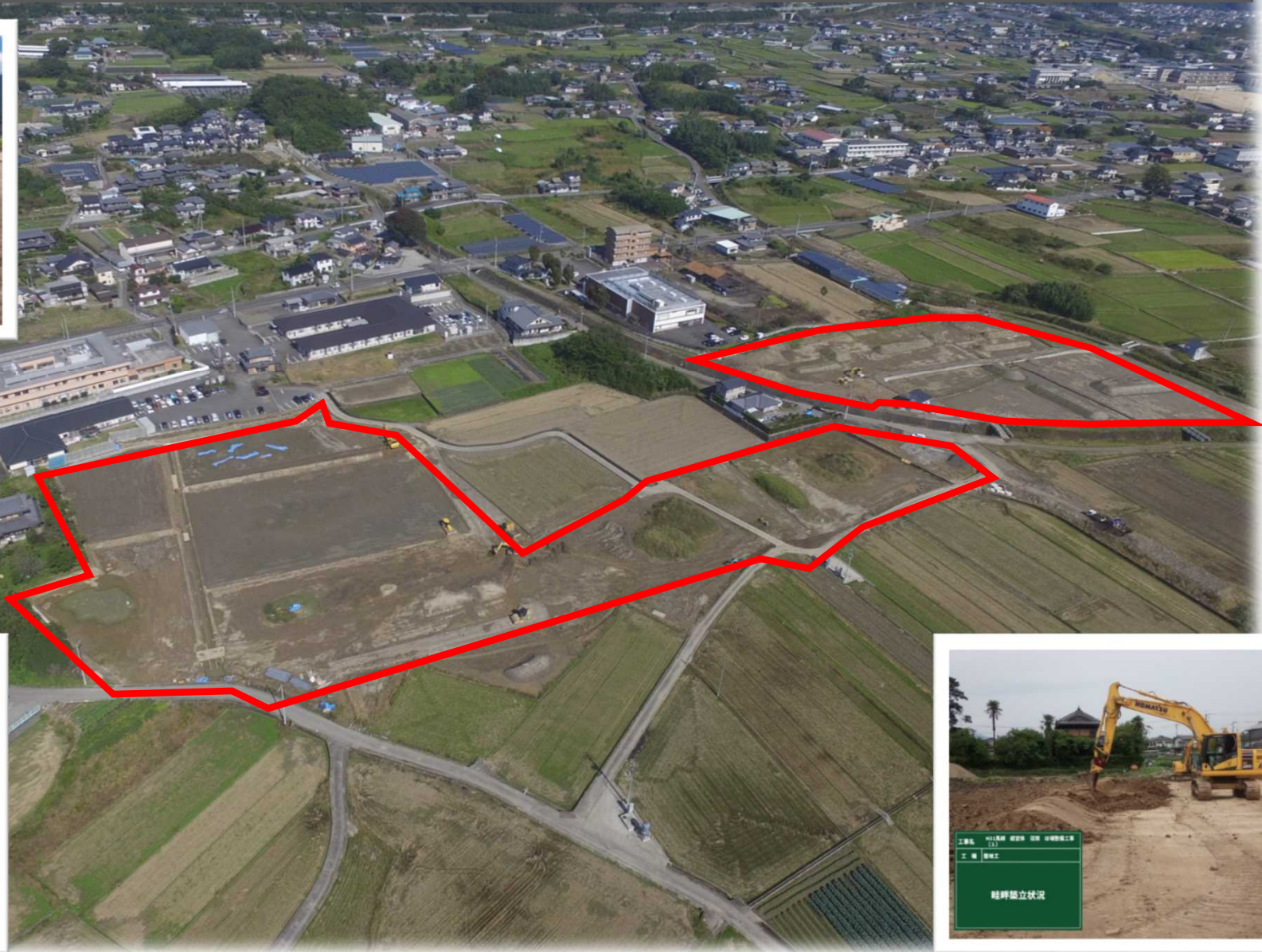
凡 例	
	受益地域
	令和元年度まで
	令和2年度
	令和3年度
	令和4年度以降

吉野川



# 3. 事業箇所(1)

経営体育成基盤整備事業 沼田地区 第1工区 施工状況 (ICT建機による基盤整地及び畦畔築立)



### 3. 事業箇所(2)(第1工区)



### 3. 事業箇所(3) (第2工区)



### 3. 事業箇所(4) (第3工区)



## 4. 地区の状況(1)

集積されたほ場での耕起状況



集積されたほ場での田植え状況





## 4. 地区の状況(2)

集積されたほ場での田植え状況



用水路工(自動給水栓)



## 4. 地区の状況(3)

農作業の効率化



整備された農道W=5.0m



# 5. コスト縮減

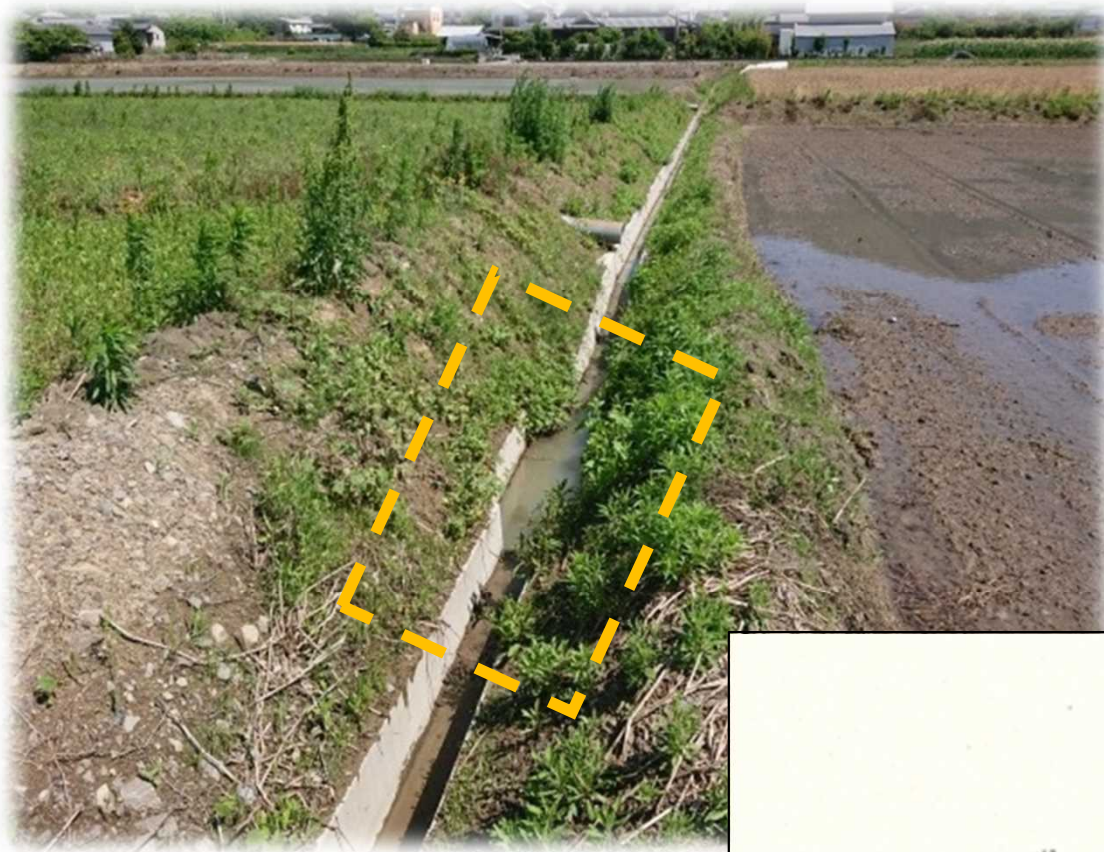
河川掘削残土の積込状況



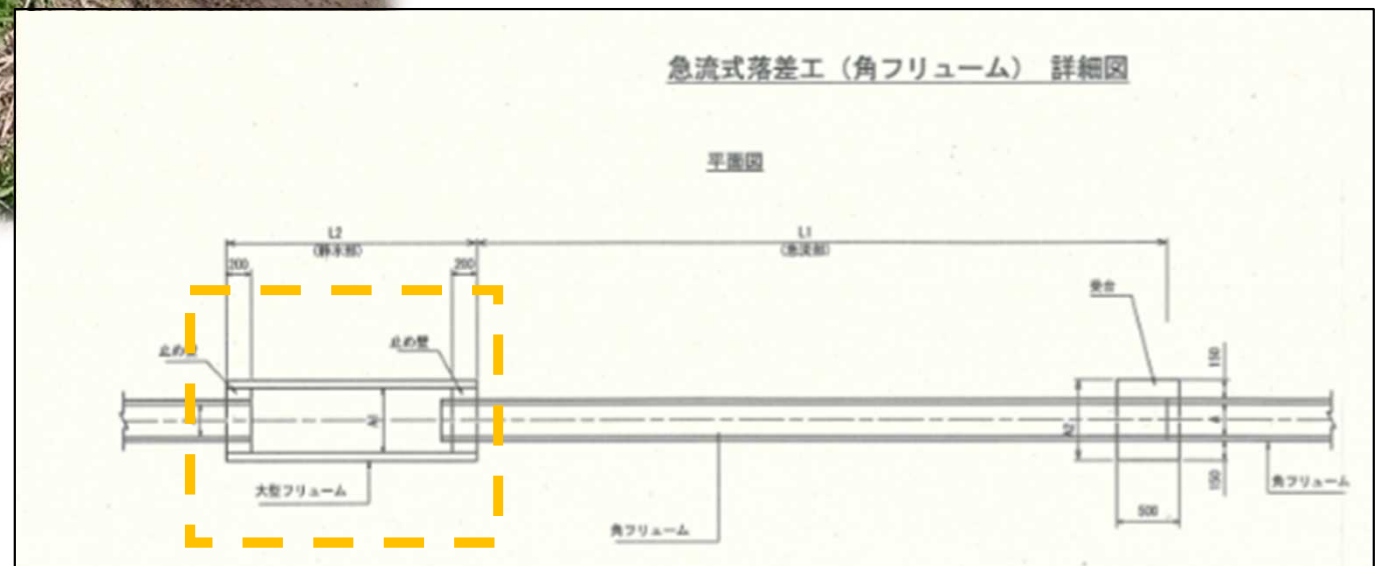
河川掘削残土の運搬・投入状況



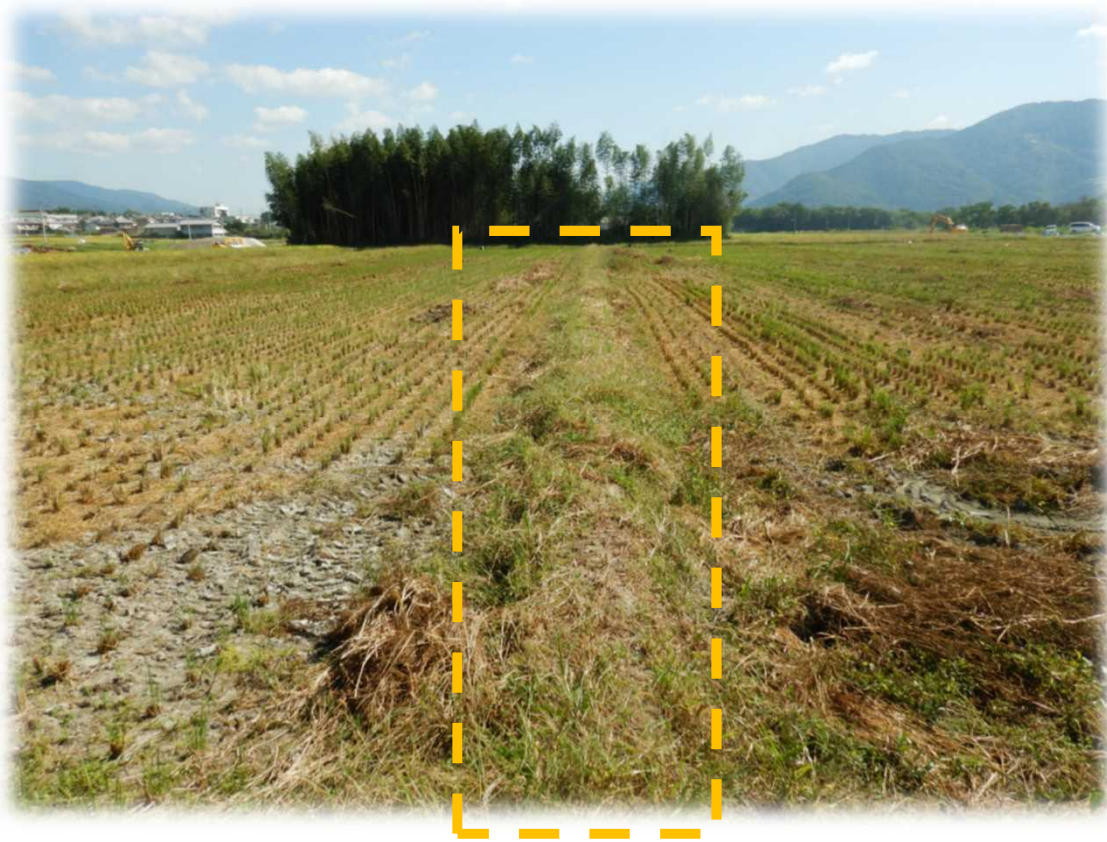
## 6. 環境配慮(1)



最小化:排水路に水のたまり  
区間を設けた。



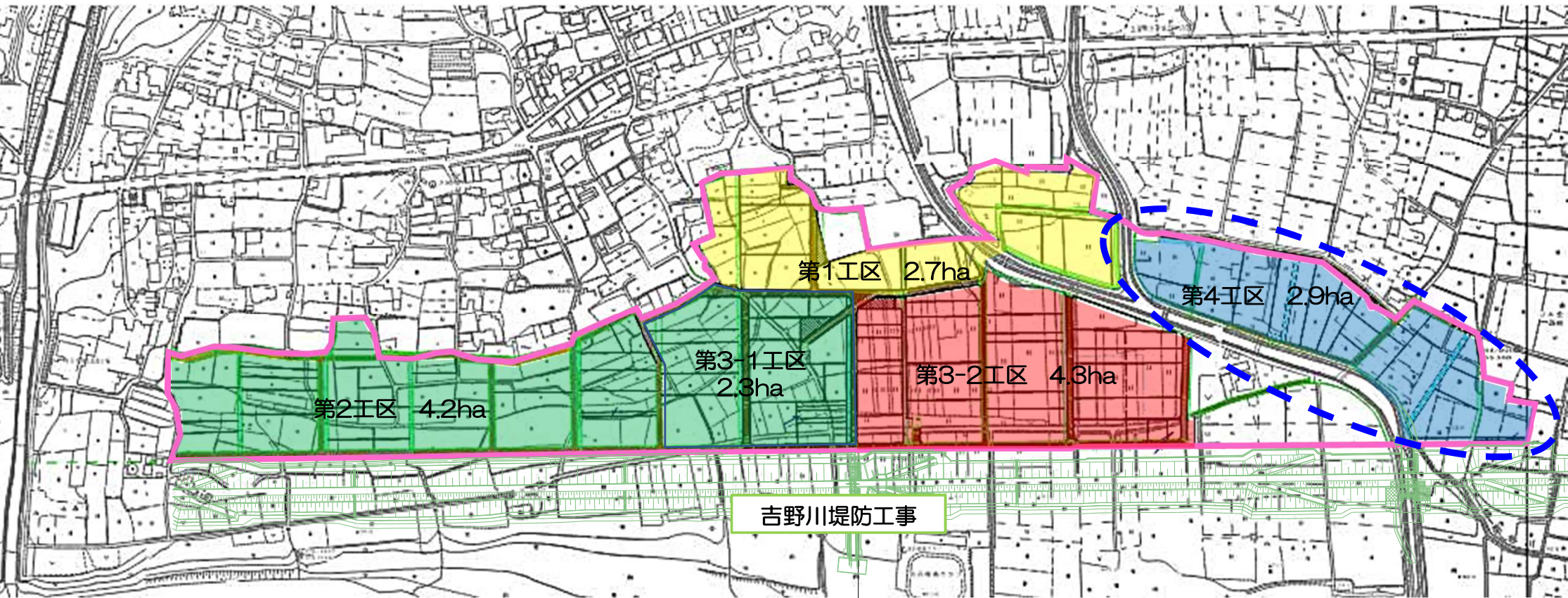
## 6. 環境配慮(2)



移植：種子のある土壌を確保し、畦畔に播種した。



# 7. 残事業と今後の見通し



凡 例	
	受益地域
	令和元年度まで
	令和2年度
	令和3年度
	令和4年度以降

令和3年度末 第1～3工区 13.5ha (完成見込み)

令和4年度 第4工区 2.9ha

令和5年度 換地処分

# 8. 事業完了に向けて

1 事業の進捗状況

2 社会経済情勢の変化

3 受益農家、関係機関の意向



# 9. 費用対効果

## 総 便 益

- 1 作物生産効果
- 2 営農経費節減効果
- 3 維持管理費節減効果
- 4 国産農作物安定供給効果

5 億 0, 3 8 5 万 7 千 円

## 総 費 用

事業効果発現に必要な費用

4 億 0, 9 6 5 万 5 千 円

$$\text{総便益} / \text{総費用} = 1.23$$

■ 今後の対応方針（案）

事業継続